

五巻本『庸言知旨』校注(11)

竹越 孝

(承前)

- 11 juwan emuci fiyelen.  
第十 一 章  
第十一章<sup>1</sup> (三/十一 1a1)
- 11-1-1 hafan oho niyalma.  
役人 になった 人  
為官的人 (三/十一 1a2)
- 11-1-2 tušan be akūmbufi gurun de hūsun bure be.  
職務 を 尽くして 国 に 力 与えるの を  
該把盡職與國家出力 (三/十一 1a2)
- 11-1-3 gūnin de tebuci acambi.  
心 に 置く べきだ  
放在心上 (三/十一 1a2-3)
- 11-1-4 umai butara sain bahara fulu be kicekini serengge waka.  
決して 稼ぎ 良く 獲得 多いの に 努めるがよい というもの でない  
並不是為<sup>2</sup>打算會接錢得<sup>3</sup>的多呀 (三/十一 1a3)
- 11-1-5 aika amba hūda obufi.  
もしも 大きな 商売 して  
若是當作大買賣 (三/十一 1a4)
- 11-1-6 gala golmin.  
手 長く  
把手長 (三/十一 1a4)
- 11-1-7 songko amba be jing bengsen arafi.  
歩幅 大きいの を 正に 能力 として  
鑽幹大當作本事 (三/十一 1a4-5)

<sup>1</sup> 第十一章：刊本では第七章 (nadaci fiyelen) にあたる。辛卯本はこの漢訳を欠く。

<sup>2</sup> 為：刊本は「教」に作る。辛卯本は「教你」に作る。

<sup>3</sup> 得：辛卯本はこの一字を欠く。

- 11-1-8 cihai mihadame aidahašaci.  
勝手に 騒いで 横暴にすれば  
任意横行霸道的<sup>4</sup>去 (三/十一 1a5)
- 11-1-9 mujanggasaka beyei ergen be jafafi.  
当然 自分の 命 を 持って  
當真的是<sup>5</sup>要拿着命 (三/十一 1a5)
- 11-1-10 niyalmai baru eljeki serengge dabala.  
人に 向かい 敵対しよう とする だけだ  
合<sup>6</sup>人賭慳兒罷咧 (三/十一 1b1)
- 11-1-11 jobolon be si udu goidambi sembi..  
禍災 を 君 どれだけ 遠い と思う  
你看禍患能有多遠呢<sup>7</sup> (三/十一 1b1)
- 11-2-1 tere manggai fulun faitara weile.  
それ せいぜい 俸禄 削る 罪  
那不過是個罰俸的不是 (三/十一 1b2)
- 11-2-2 šošofi wesimbure de dosimbure baita.  
まとめて 上奏するの に 入れる 事  
入彙題的事情 (三/十一 1b2)
- 11-2-3 heni gelecuke ba akū.  
少しも 恐れる 所 ない  
没一点兒<sup>8</sup>可怕處 (三/十一 1b3)
- 11-2-4 ai onggolo emdubei uba tuba seme tosome facihyašaci.  
何も ないのに ひたすら ここ そこ と 前もって 焦っても  
來不來的儘着<sup>9</sup>這裡那裡<sup>10</sup>的預備發忙 (三/十一 1b3-4)
- 11-2-5 ai dube unde.  
何も 結末 まだない  
什麼了當那兒呢 (三/十一 1b4)

<sup>4</sup> 的：刊本は「了」に作る。辛卯本は「着」に作る。

<sup>5</sup> 是：刊本はこの一字を欠く。

<sup>6</sup> 合：刊本は「向」に作る。

<sup>7</sup> 呢：辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>8</sup> 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>9</sup> 儘着：刊本はこの二字を欠く。

<sup>10</sup> 這裡那裡：刊本は「這兒那兒」に作る。

- 11-2-6 atangi nukara bethe be te tukiymbi.  
 いつか 刺す 脚 を今 持ち上げる  
 離着老早的這會兒先發毛 (三/十一 1b4)
- 11-2-7 erinde isinakini dere.  
 時に 到るがよい だろう  
 等到<sup>11</sup>跟<sup>12</sup>前罷咱 (三/十一 1b5)
- 11-2-8 haha ereo.  
 男 これか  
 這們個漢<sup>13</sup>子麼 (三/十一 1b5)
- 11-2-9 ereci jai tara afara manggašacuka baita teisulebuhe sehede.  
 これより 更に でこぼこで 困難な 事 遭遇した と言ったら  
 比這個要再有些磕拌着<sup>14</sup>難的事 (三/十一 1b5-2a1)
- 11-2-10 adarame elehun i gamame hoo<sup>15</sup> hio sembi..  
 どうして 平然 と 処理し 大 らか である  
 可怎麼能自然安安頓頓的料理呢 (三/十一 2a1)
- 11-3-1 si terebe yabure<sup>16</sup> bade gincihyan sembi wakao.  
 君 彼を 務める 所で 輝かしい という ではないか  
 你說他不是當差<sup>17</sup>的地方鮮明麼 (三/十一 2a2)
- 11-3-2 bi tuttu gūnirakū.  
 私 そう 思わない  
 我不那們想 (三/十一 2a2)
- 11-3-3 si aniya goidaha bime.  
 君 年 長くなって いて  
 你年久而且 (三/十一 2a2-3)
- 11-3-4 faššan bi.  
 功績 ある  
 有巴結 (三/十一 2a3)

---

<sup>11</sup> 到：刊本は「道」に作る。

<sup>12</sup> 跟：刊本は「根」に作る。

<sup>13</sup> 漢：五卷本はこの一字を欠く。

<sup>14</sup> 拌着：刊本は「拌為」に作る。辛卯本は「伴着」に作る。

<sup>15</sup> hoo：刊本はheoに作る。

<sup>16</sup> yabure：辛卯本はこの後にbaitaを有する。

<sup>17</sup> 差：辛卯本はこの後に「使」を有する。

- 11-3-5 **ambasa buleku kai.**  
大臣達 鏡 だぞ  
大人是明鏡<sup>18</sup>啊 (三/十一 2a3)
- 11-3-6 **teike teike baita ai boljon.**  
一瞬 一瞬の 事 何の 決まり  
一會兒<sup>19</sup>一會兒的事有甚<sup>20</sup>麼定準 (三/十一 2a3-4)
- 11-3-7 **jingse halambi seme belhe.**  
頂子 換える と 準備せよ  
預備着換頂子罷 (三/十一 2a4)
- 11-3-8 **ume amban i manabure.**  
決して ゆるがせ に するな  
別鬧大方模樣<sup>21</sup> (三/十一 2a4)
- 11-3-9 **talude<sup>22</sup> sonjobufi.**  
万 一 選ばれて  
倘若挑選上 (三/十一 2a5)
- 11-3-10 **beyebe tuwabure inenggi hahi oci.**  
自身を 見られる 日 緊急 ならば  
要是<sup>23</sup>引見的<sup>24</sup>日子緊了 (三/十一 2a5)
- 11-3-11 **etuku mahala be teksilere jalin facihiyašahai hebtešeburahū..**  
衣服 帽子 を 整える ために 焦って 肩で息をしないか  
為整理衣帽看仔細張羅個喘兒罷<sup>25</sup> (三/十一 2a5-2b1)
- 11-4-1 **yasa neime.**  
眼 開けて  
纔一睜<sup>26</sup>眼 (三/十一 2b2)

<sup>18</sup> 鏡：刊本はこの後に「兒」を有する。

<sup>19</sup> 兒：刊本はこの一字を欠く。

<sup>20</sup> 甚：辛卯本は「什」に作る。

<sup>21</sup> 様：刊本・辛卯本は「兒」に作る。

<sup>22</sup> talude：刊本は talude に合綴する。

<sup>23</sup> 要是：刊本・辛卯本はこの二字を欠く。

<sup>24</sup> 的：辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>25</sup> 罷：刊本はこの一字を欠く。

<sup>26</sup> 睜：辛卯本は「挣」に作る。

- 11-4-2 abka uldekebi<sup>27</sup>.  
空 明るくなっている  
天發亮了 (三/十一 2b2)
- 11-4-3 tuktan uden i alban kai.  
最初の 休憩場所 の 公務 だぞ  
頭分尖營的差使啊<sup>28</sup> (三/十一 2b2)
- 11-4-4 sandalabuhangge hon goro akū bicibe.  
隔たった所 さほど 遠く ない けれども  
雖相隔的不狠遠 (三/十一 2b2-3)
- 11-4-5 gio turiburahū seme hacihiyame šose be hūlame ilibufi tuwabuci.  
大鹿 逃さないかと 急いで 子供 を 呼び 立たせ 見させると  
別旗杆底下悞了操趕着叫起<sup>29</sup>小子來一看 (三/十一 2b3-4)
- 11-4-6 cira muru ilgabume alin jakaraha sembi.  
顔色 様子 判別し 山 裂けた と言う  
說是分別出人的模樣兒<sup>30</sup>朦朦<sup>31</sup>亮了 (三/十一 2b4)
- 11-4-7 tereci ainame morin de engemu maktafi.  
それから いい加減に 馬 に 鞍 置いて  
從那們趕着胡里攜兒<sup>32</sup>的給馬摺<sup>33</sup>上個<sup>34</sup>鞍子 (三/十一 2b5)
- 11-4-8 kutuleme tucifi yalufi.  
牽いて 出て 乗り  
牽<sup>35</sup>出來騎上 (三/十一 2b5)
- 11-4-9 šuwak seme emgeri šusihala.  
びしっ と 一度 鞭打つや否や  
喇的一鞭子 (三/十一 3a1)

<sup>27</sup> uldekebi : 刊本は uldeke に作る。

<sup>28</sup> 啊 : 辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>29</sup> 叫起 : 刊本は「教」に作る。辛卯本は「教起」に作る。

<sup>30</sup> 兒 : 刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>31</sup> 朦朦 : 刊本・辛卯本は「濛濛」に作る。

<sup>32</sup> 兒 : 刊本はこの一字を欠く。

<sup>33</sup> 摺 : 辛卯本は「搭」に作る。

<sup>34</sup> 個 : 刊本はこの一字を欠く。

<sup>35</sup> 牽 : 刊本は「撵」に作る。

- 11-4-10 uncehen aššabume šor seme šodome.  
尾 動かし ばかばか と 駆けて  
野鷄溜子邊顛着 (三/十一 3a1)
- 11-4-11 uthai neneme yoha.  
即ち 先に 行った  
就先走了 (三/十一 3a2)
- 11-4-12 lete lata be yooni fisai amala waliyahabi..  
どっ さり を 全て 背の 後ろに 抛っている  
累累墜墜的都擱在後頭了 (三/十一 3a2)
- 11-5-1 on be oyombuki seme.  
道 を 急ごう と思い  
想着趕道兒 (三/十一 3a3)
- 11-5-2 imbe guileme geneci.  
彼を 誘って 行くと  
會<sup>36</sup>他去呢 (三/十一 3a3)
- 11-5-3 i elemangga mimbe aciha eterakū ekšere mangga sembi.  
彼 却って 私を 荷物 耐えられず 急ぐ だけ という  
他倒說我不担局毛草 (三/十一 3a3-4)
- 11-5-4 ini tere matan tatara balame<sup>37</sup> liyar seme dalhūn be tuwaci.  
彼の その 麻糖 引いた 様に ねっとり と くどいの を 見ると  
瞧他的<sup>38</sup>那做<sup>39</sup>糖的 是的 拉扯不斷的 粘抓 (三/十一 3a4-5)
- 11-5-5 fuhali nimenggi de tuheke derhuwe i adali.  
まるで 油 に 落ちた 蠅 の 様  
竟像<sup>40</sup>雷震了<sup>41</sup>的 鴨子 是的 (三/十一 3a5)
- 11-5-6 jai imbe aliyaci.  
更に 彼を 待つと  
再要等他 (三/十一 3a5-3b1)

<sup>36</sup> 會：刊本はこの後に「倒」を有する。

<sup>37</sup> balame：刊本・辛卯本は balama に作る。

<sup>38</sup> 瞧他的：刊本は「看他」に作る。

<sup>39</sup> 做：辛卯本は「作」に作る。

<sup>40</sup> 像：辛卯本は「象」に作る。

<sup>41</sup> 了：刊本はこの一字を欠く。

- 11-5-7 **bultahūn alban funtuhulere be dahame.**  
 明らかに 公務 欠席する の だから  
 明露出空了差使咧<sup>42</sup> (三/十一 3b1)
- 11-5-8 **juwe ergi yooni efuleme kokirabure de isinarakū semeo..**  
 双方 共に 罷免し 損をする に 至らない か  
 可不弄到両敗俱傷了麼 (三/十一 3b1-2)
- 11-6-1 **hafan hali teisungge tehererengge oci.**  
 官 員 相当するもの 相応しい者 は  
 官宦是配得起的 (三/十一 3b3)
- 11-6-2 **hūturi derengge.**  
 福 荣誉ある者  
 有福體面 (三/十一 3b3)
- 11-6-3 **ini tere ambaki kangsanggi.**  
 彼の その 尊大で 自惚れた  
 瞧他那一宗大道狂妄<sup>43</sup> (三/十一 3b3-4)
- 11-6-4 **yaya webe dan daburakū durun be tuwaci.**  
 凡そ 誰をも 相手に しない 様子 を 見ると  
 憑他是誰瞧<sup>44</sup>不上眼的様子 (三/十一 3b4)
- 11-6-5 **ini cala jai niyalma akū. hoton i dolo aimaka imbe baktarakū oho gese.**  
 彼 以外 また 人 おらず 城 の 中に まるで 彼が 入らなくなった 様  
 好像除了他再没人城裡頭装不下他的似的<sup>45</sup> (三/十一 3b4-4a1)
- 11-6-6 **terei<sup>46</sup> kangtaršara ekteršere mudan ai seme.**  
 彼の 傲慢で 横暴な 調子 何と 言う  
 他那一宗狂妄<sup>47</sup>豪横的<sup>48</sup>様式子<sup>49</sup> (三/十一 4a1)

<sup>42</sup> 咧：刊本はこの一字を欠く。

<sup>43</sup> 妄：五卷本は「忘」に作る。

<sup>44</sup> 瞧：刊本は「看」に作る。

<sup>45</sup> 好像除了他再没人城裡頭装不下他的似的：刊本は「好像除了他再没人城裡頭容不下他的似的」に作り「忒没味兒」の後に置く。

<sup>46</sup> terei：刊本は tere に作る。

<sup>47</sup> 妄：五卷本は「忘」に作る。

<sup>48</sup> 的：刊本はこの一字を欠く。

<sup>49</sup> 子：辛卯本はこの一字を欠く。

- 11-6-7 hon wa akū.  
あまりに 味 ない  
忒没味兒 (三/十一 4a1)
- 11-6-8 babade niyalma be niyenyēršebumbi.  
方々で 人 に そつと嚙ませる  
到處里<sup>50</sup>叫<sup>51</sup>人牙塵 (三/十一 4a1-2)
- 11-6-9 ainci fengšen eterakū oho dere.  
恐らく 福分 受けられなく なった だろう  
想是福分擊受不住了啊 (三/十一 4a2)
- 11-6-10 ainambi.  
どうする  
作甚<sup>52</sup>麼呢 (三/十一 4a2)
- 11-6-11 jalan de sanggū 稱人願者<sup>53</sup> ojoro be.  
世 で 願い通り になるの を  
世界上稱人願的事兒 (三/十一 4a3)
- 11-6-12 ainu beye wen tebumbi..  
なぜ 自身 矢 番える  
怎麼自己加緊標子呢 (三/十一 4a3)
- 11-7-1 ai uttu donjiha de dokdori saha de saksari.  
なぜ この様に 聞いた ら 立ち上がり 知った ら 仰向け  
怎<sup>54</sup>麼這們聽見<sup>55</sup>風兒<sup>56</sup>就是雨兒 (三/十一 4a4)
- 11-7-2 tondokosaka šu fiyelen. irgebun. bodon be emu julehen i kiceme.  
実直に 文章 詩 策 を 一 意 で 努め  
好好的把文章詩策一拿歩兒的用工<sup>57</sup> (三/十一 4a4-5)
- 11-7-3 golotome simnere de.  
郷試を 行うの に

---

<sup>50</sup> 里：刊本は「裡」に作る。

<sup>51</sup> 叫：刊本・辛卯本は「教」に作る。

<sup>52</sup> 甚：刊本は「什」に作る。

<sup>53</sup> 稱人願者：刊本はこの注を欠く。

<sup>54</sup> 怎：辛卯本はこの前に「他」を有する。

<sup>55</sup> 見：刊本はこの一字を欠く。

<sup>56</sup> 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>57</sup> 功：刊本は「工」に作る。

- 赶郷試的時候<sup>58</sup> (三/十一 4a5)
- 11-7-4 emu tukiyesi simneme dosici udu salimbi.  
一人 挙人 選んで 進めば どれほど 価値がある  
考<sup>59</sup>中個舉人値多少 (三/十一 4a5-4b1)
- 11-7-5 te weri i emu alban baha be sabufi.  
今 他人 が 一つ 公務 得たの を 見て  
如今見了<sup>60</sup>人家得個差使 (三/十一 4b1-2)
- 11-7-6 geli sengseršefi.  
また 惚れ込み  
又眼兒熱 (三/十一 4b2)
- 11-7-7 bithe waliyafi cooha de dosiki serengge.  
書 捨てて 兵 に入ろう と思うこと  
要棄文就武 (三/十一 4b2)
- 11-7-8 jaci gūnin derishun oho bai.  
あまりに 心 変わり になった だろう  
心太没定準了罷 (三/十一 4b2-3)
- 11-7-9 aika ere durun i ebsi casi bahai<sup>61</sup> balai facihiyašame geneci.  
もしも この 様子 で こちら あちら 闇 雲に 焦って 行くと  
若像<sup>62</sup>這宗様兒<sup>63</sup>這兒那兒的亂撲張着去<sup>64</sup> (三/十一 4b3-4)
- 11-7-10 urunakū gemu sartabure de ombikai..  
必ず みな 手遅れ に なるぞ  
是必都要兩耽悞<sup>65</sup>了 (三/十一 4b4)
- 11-8-1 ereci goiha idu de.  
これから 当たった 当番 に  
從此輪着的班兒 (三/十一 4b5)

<sup>58</sup> 的時候：刊本はこの三字を欠く。

<sup>59</sup> 考：刊本はこの一字を欠く。

<sup>60</sup> 了：刊本はこの一字を欠く。

<sup>61</sup> bahai：刊本はbahaiに作る。

<sup>62</sup> 像：辛卯本は「象」に作る。

<sup>63</sup> 宗様兒：刊本は「様」に作る。

<sup>64</sup> 着去：刊本は「着」を欠く。辛卯本は「去」を欠く。

<sup>65</sup> 悞：五卷本はこの一字を欠く。

- 11-8-2 teisu teisu beye dosici.  
 それ ぞれ 自身 入れば  
 各自各自本身上去 (三/十一 4b5)
- 11-8-3 idu debuki.  
 当番と 数えよう  
 算他一班<sup>66</sup> (三/十一 4b5)
- 11-8-4 ujui idu ci šurdeme akūnafi dahūme deribuki.  
 最初の 当番 から 回り 終わって 再び 始めよう  
 従頭一班<sup>67</sup>週而復始 (三/十一 4b5-5a1)
- 11-8-5 jingini baita bici.  
 本当の 仕事 あれば  
 若有正經事 (三/十一 5a1)
- 11-8-6 ulame yandufi sime dosikini.  
 伝えて 頼んで 補って 入ればよい  
 轉煩了人來貼班<sup>68</sup> (三/十一 5a1-2)
- 11-8-7 aika šuwe funtuhulefi tookaci.  
 もしも ずっと 欠席して 遅れたら  
 若是直空下悞了 (三/十一 5a2)
- 11-8-8 gidame jafafi amcame toodabume keruleki.  
 強く 追い かけて 返させ 罰しよう  
 硬壓着罰他趕着還 (三/十一 5a2-3)
- 11-8-9 uttu ohode.  
 この様に なったら  
 這們着了<sup>69</sup> (三/十一 5a3)
- 11-8-10 uthai musei kadalara niyalma baicanjiha seme.  
 たとえ 我々の 管理する 人 調べに来た としても  
 就是咱們的<sup>70</sup>管主查來 (三/十一 5a3a-4)
- 11-8-11 muse inu mujilen niyaman šoforoburakū ombi.  
 我々 また 心 臓 摘まれなく なる

<sup>66</sup> 班：刊本はこの後に「兒」を有する。

<sup>67</sup> 班：刊本はこの後に「兒」を有する。

<sup>68</sup> 班：刊本はこの後に「兒」を有する。

<sup>69</sup> 這們着了：刊本は「若如此」に作る。

<sup>70</sup> 的：辛卯本はこの一字を欠く。

- 咱們也不揪心（三/十一 5a4）
- 11-8-12 inu waka babe ahūta tokto bureo..  
 また 違う 所を 兄達 決めてくれ  
 是與不是求兄長們定奪（三/十一 5a4-5）
- 11-9-1 baita largin bime.  
 事 煩瑣 であって  
 事繁（三/十一 5b1）
- 11-9-2 gemu mini dulembuhekū hacin.  
 みな 私の 経験していない 種類  
 而且都是我沒經過的事（三/十一 5b1）
- 11-9-3 bi fuhali hūsibufi absi yabsi ogoro be sarkū ohobi.  
 私 全く 絡め取られ どう すれば よいか を 分からなくなっている  
 直纏擾的我擺布不開了（三/十一 5b1-2）
- 11-9-4 we te mini funde ere lahin tafi farfabuha babe.  
 誰 今 私の 代わりに この 面倒で 絡まり 乱された 所を  
 誰可替<sup>71</sup>我把這個<sup>72</sup>累暈了的情<sup>73</sup>節（三/十一 5b2-3）
- 11-9-5 looye i baru hafumbure ni.  
 長老 に 向かい 伝達する か  
 向老爺通知呢（三/十一 5b3）
- 11-9-6 minde yargiyan i erebe mutebure erdemu akū.  
 私に 本当 に これを できる 能力 ない  
 我實<sup>74</sup>沒有幹這個的<sup>74</sup>本事（三/十一 5b3-4）
- 11-9-7 damu waka be unume gaire teile oci.  
 ただ 非 を 背負い 取る だけ ならば  
 就只光背不是（三/十一 5b4）
- 11-9-8 ai oyombumbi.  
 何 差し迫る  
 甚麼要緊（三/十一 5b4-5）

<sup>71</sup> 替：刊本は「把」に作る。

<sup>72</sup> 把這個：刊本は「這」に作る。辛卯本は「個」を欠く。

<sup>73</sup> 情：辛卯本は「事」に作る。

<sup>74</sup> 實：刊本・辛卯本はこの後に「在」を有する。

- 11-9-9 talu de<sup>75</sup> baita be sartabuha sehede.  
 万 一 事 を 遅らせた としたら  
 萬一要把事悞了 (三/十一 5b5)
- 11-9-10 ainahai alime mutere..  
 どうして 引き受け られる  
 如何担的<sup>76</sup>起呢 (三/十一 5b5)
- 11-10-1 gacilan 見月令 wede akū.  
 不自由 誰に ない  
 着窄的事<sup>77</sup>誰没有 (三/十一 6a1)
- 11-10-2 ini adali ubade šukišame tubade cunggūšame.  
 彼の 様に ここで ぶつかり そこで 突っかかり  
 像<sup>78</sup>他樣的<sup>79</sup>這裡撞一頭那裡礮<sup>80</sup>一下子 (三/十一 6a1)
- 11-10-3 hafirabume oitobuhai.  
 追い詰められ 困窮したまま  
 被窮困的 (三/十一 6a2)
- 11-10-4 inenggi herdeme muterakūnge. asuru tongga.  
 日々 奔走 できないこと 甚だ 稀だ  
 連日子混不上來的太是希<sup>81</sup>少 (三/十一 6a2)
- 11-10-5 jabšan de ere emu ubu bahara jakade.  
 幸運 にも この 一 分 得る ので  
 幸而得了這一步 (三/十一 6a2-3)
- 11-10-6 arkan dara saniyafi banjire ici gaihabi..  
 どうやら 腰 伸ばして 暮す 目処 得ている  
 剛剛兒<sup>82</sup>的直了腰了<sup>83</sup>喘過氣兒<sup>84</sup>來了 (三/十一 6a3)

<sup>75</sup> talu de : 刊本は talude に合綴する。

<sup>76</sup> 的 : 辛卯本は「得」に作る。

<sup>77</sup> 事 : 刊本はこの後に「兒」を有する。

<sup>78</sup> 像 : 辛卯本は「象」に作る。

<sup>79</sup> 樣的 : 刊本はこの二字を欠く。

<sup>80</sup> 礮 : 辛卯本は「綑」に作る。

<sup>81</sup> 希 : 辛卯本は「稀」に作る。

<sup>82</sup> 兒 : 刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>83</sup> 了 : 刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>84</sup> 兒 : 刊本・辛卯本は「而」に作る。

- 11-11-1 tere yadahūn amcabuha.  
 彼 貧窮 に迫られた  
 他被窮逼的 (三/十一 6a4)
- 11-11-2 tuwahi janggalibume mohoro de isinambi secibe.  
 見る間に 追い込まれ 困窮する に 至った と言っても  
 雖看着就要窮困<sup>85</sup>倒了 (三/十一 6a4)
- 11-11-3 i an i etuku mahala teksikesaka tookan akū.  
 彼 日常 の 衣服 帽子 整って 遅延 なく  
 然而他的衣帽還照常整整齊齊的不邐盪<sup>86</sup>兒的 (三/十一 6a5)
- 11-11-4 alban de yabumbi.  
 公務 に 行く  
 當差使 (三/十一 6a5)
- 11-11-5 niyaman gucu de feliyembi.  
 親類 友人 と 往来する  
 走親朋 (三/十一 6b1)
- 11-11-6 ere uthai koko siterakū balame<sup>87</sup>.  
 これ 即ち 鶏 放尿しない けれども  
 這就是說的<sup>88</sup>鷄不<sup>89</sup>撒尿 (三/十一 6b1)
- 11-11-7 ini cisui genere babi sehenge kai.  
 自 然と 行く 所ある と言ったもの だぞ  
 自有便處呢<sup>90</sup>啊 (三/十一 6b1-2)
- 11-11-8 terei enggici tonggolime<sup>91</sup> teodenjere<sup>92</sup> suilacun be.  
 彼の 背後で 轉換し 移し替える 苦勞 を  
 他背<sup>93</sup>地裡摘東牆補西牆的苦累處 (三/十一 6b2)

<sup>85</sup> 窮困：刊本は「窮」を欠く。辛卯本は「困」を欠く。

<sup>86</sup> 邐盪：刊本は「拉盪」に作る。

<sup>87</sup> balame：刊本・辛卯本は balama に作る。

<sup>88</sup> 的：刊本はこの一字を欠く。

<sup>89</sup> 不：辛卯本はこの後に「尸」を有する。

<sup>90</sup> 呢：刊本はこの一字を欠く。

<sup>91</sup> tonggolime：辛卯本は tonggūlime に作る。

<sup>92</sup> teodenjere：五卷本は deodenjere に作る。

<sup>93</sup> 背：刊本は「被」に作る。

- 11-11-9 muse ainambahafi sara..  
我々 どうして知ること できる  
咱們那兒<sup>94</sup>得知道呢 (三/十一 6b3)
- 11-12-1 goromime yabure de beye joboho kai.  
遠くに 行くのに 身体 苦勞したぞ  
遠行身子辛<sup>95</sup>苦了啊 (三/十一 6b4)
- 11-12-2 ne sebiheo kemuni celebumbio akūn.  
今 回復したか まだ 疲れが出るか 否か  
如今歇過乏來了麼還倒乏呀<sup>96</sup>不啊<sup>97</sup> (三/十一 6b4)
- 11-12-3 tubade ai sabugan sabuha.  
あちらで どんな 有様 見た  
那里見的甚麼<sup>98</sup>時面 (三/十一 6b5)
- 11-12-4 ice donjin bio.  
新しい 見聞 あるか  
有新聞麼 (三/十一 6b5)
- 11-12-5 ce musei<sup>99</sup> ubabe aika seme fonjihao.. 註詳補彙<sup>100</sup>  
彼ら 我々の ここを 何 か 聞いていたか  
他們問咱們這里甚<sup>101</sup>麼來<sup>102</sup>麼 (三/十一 6b5-7a1)
- 11-13-1 age i kesi de tubade isinafi.  
兄貴 の お蔭 で そこに 到り  
托<sup>103</sup>阿哥的恩典到了那里<sup>104</sup> (三/十一 7a2)
- 11-13-2 majige facuhūn gisun akū.  
少しも 乱れた 話 ない

---

<sup>94</sup> 那兒：刊本は「如何」に作る。

<sup>95</sup> 辛：辛卯本は「幸」に作る。

<sup>96</sup> 呀：辛卯本は「啊」に作る。

<sup>97</sup> 啊：刊本は「呢」に作る。

<sup>98</sup> 甚麼：刊本は「什磨」に作る。

<sup>99</sup> musei：刊本は muse i に分綴する。

<sup>100</sup> 註詳補彙：刊本・辛卯本はこの注を欠く。

<sup>101</sup> 甚：刊本は「什」に作る。

<sup>102</sup> 來：刊本はこの後に「着」を有する。

<sup>103</sup> 托：辛卯本は「拖」に作る。

<sup>104</sup> 里：辛卯本は「裡」に作る。

- 没有<sup>105</sup>一点磨牙（三/十一 7a2）
- 11-13-3 umai yangšaraha ba akū.  
決して うるさく言う 所 ない  
並没囉噴（三/十一 7a2-3）
- 11-13-4 baita ijishūn i lali wajiha.  
仕事 順調 に さっさと 終わった  
事情順順當當麻利完了（三/十一 7a3）
- 11-13-5 deo de inu heni nimere ekere 老話<sup>106</sup> hacin akū.  
弟にも 少しも 病む 痛む 類 ない  
兄弟也没有<sup>107</sup>什麼病痛（三/十一 7a3-4）
- 11-13-6 ere fonji 註詳補彙 uthai julgen sain seci ombi..  
今 回 即ち 道 良い ということ できる  
這一盪就算一路平安罷（三/十一 7a4）
- 11-14-1 ce mimbe gisun i mudan ongtōn.  
彼ら私を 話 の 調子 鈍い  
他們說我的話俸（三/十一 7a5）
- 11-14-2 arbušarangge albatu.  
動き 粗野だ  
行動<sup>108</sup>慊（三/十一 7a5）
- 11-14-3 gūla emu ongtori oho.  
元々 一人の 愚図 だった  
活托兒一個慊貨兒（三/十一 7a5-7b1）
- 11-14-4 ai wei seme kejine yekeršeme gisurehe.  
くどくどと 長く からかって 言った  
這們咧那們咧打趣了<sup>109</sup>個了不得（三/十一 7b1）
- 11-14-5 ere niyalma be fusihūšame tuwahangge wakao.  
これ 人 を 軽んじて 見たこと でないか  
這豈<sup>110</sup>不是作賤人呢<sup>111</sup>麼（三/十一 7b1-2）

<sup>105</sup> 有：刊本はこの一字を欠く。

<sup>106</sup> 老話：刊本はこの注を欠く。

<sup>107</sup> 有：刊本はこの一字を欠く。

<sup>108</sup> 動：刊本はこの後に「兒」を有する。

<sup>109</sup> 了：刊本はこの一字を欠く。

<sup>110</sup> 豈：刊本はこの一字を欠く。

- 11-14-6 absi fancacuka..  
 何と 腹立たしい  
 好可氣啊<sup>112</sup> (三/十一 7b2)
- 11-15-1 bi age si daci muse emu bade bihengge wakao.  
 私 兄貴 君 元々 我々 一つの 所に いたもの でないか  
 我說阿哥從前咱們不是在一處來麼 (三/十一 7b3)
- 11-15-2 aljafi giyanakū udu goidaha seme.  
 離れて どれ ほど 長くなった としても  
 離開<sup>113</sup>了能有幾天 (三/十一 7b3-4)
- 11-15-3 inu alhūdame uttu bardanggilame.  
 また 真似て この様に 威張って  
 也學的這麼<sup>114</sup>排腔兒 (三/十一 7b4)
- 11-15-4 balamadame seshun tuwabumbi seme.  
 橫暴にし 厭わしく 見せる と  
 狂妄<sup>115</sup>討厭了 (三/十一 7b4-5)
- 11-15-5 ehe cira sisafi 見對待 yaksitai kame inde udu gisun ishun maktaha..  
 怒り 顔 表し 斷固として 遮り 彼に 何 言か 向かって ぶつけた  
 撩下臉來噎脖子的話<sup>116</sup>堵了他幾句 (三/十一 7b5-8a1)
- 11-16-1 si ainu henduhekū.  
 君 なぜ 言わなかった  
 你為甚<sup>117</sup>麼不說 (三/十一 8a2)
- 11-16-2 meni tubai siden i bade gemu manjurambi.  
 我々の そこの 公 の 所で みな 滿洲語を話す  
 我們那裡公所都說滿洲話 (三/十一 8a2)
- 11-16-3 cisui bade alban i gisun gisurembi.  
 私の 所で 官 の 話 話す  
 私下都說官話 (三/十一 8a2-3)

---

<sup>111</sup> 呢：刊本はこの一字を欠く。

<sup>112</sup> 啊：刊本はこの一字を欠く。

<sup>113</sup> 開：刊本はこの一字を欠く。

<sup>114</sup> 麼：刊本・辛卯本は「們」に作る。

<sup>115</sup> 妄：五卷本は「忘」に作る。

<sup>116</sup> 話：刊本はこの一字を欠く。

<sup>117</sup> 甚：刊本は「什」に作る。

- 11-16-4 *suwende ofi. alban i gisun i alaci.*  
君達に なので 官 の 話 で 話せば  
因是望你們要以官話告訴 (三/十一 8a3)
- 11-16-5 *suwe donjire de tacin akū ayoo seme.*  
君達 聞くの に 慣れ ない のでは と  
恐怕你們聽不慣 (三/十一 8a3-4)
- 11-16-6 *ba i nikan gisun gisurehebi sehe bicina..* 見上論語<sup>118</sup>  
土地 の 漢 語 話していた と言って いればよい  
就<sup>119</sup>説土漢話了<sup>120</sup> (三/十一 8a4)
- 11-17-1 *šurdeme goiha idu de kooli be dahame dosi.*  
回って 当たった 当番 に 規則 に従って 入れ  
輪着的班兒照例的該 (三/十一 8a5)
- 11-17-2 *gaksi i dorgi<sup>121</sup> baita turgun bifi.*  
仲間 の 中で 事 故 あって  
夥伴兒<sup>122</sup>内有了事故 (三/十一 8a5-8b1)
- 11-17-3 *nurhüre sire giyan be tuwame dangname yabu.*  
続けて 補う 道理 を 見て 替わって 行え  
該連班兒<sup>123</sup>該補<sup>124</sup>班兒<sup>125</sup>的就替當 (三/十一 8b1)
- 11-17-4 *damu sibcara be buyere.*  
ただ 抜けるの を 願う  
但只愿意歇班 (三/十一 8b1-2)
- 11-17-5 *gore<sup>126</sup> be kicere.*  
背くの に 努める  
打算脱班 (三/十一 8b2)

<sup>118</sup> 見上論語：刊本はこの注を欠く。

<sup>119</sup> 就：刊本は「才」に作る。辛卯本は「纔」に作る。

<sup>120</sup> 了：刊本はこの一字を欠く。

<sup>121</sup> *dorgi*：刊本はこの後に *i* を有する。

<sup>122</sup> 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>123</sup> 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>124</sup> 補：辛卯本はこの後に「的」を有する。

<sup>125</sup> 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>126</sup> *gore*：刊本は *idu fekure* に作る。

- 11-17-6 akūci ton arame jifi.  
 さもなくば 数 充たして 来て  
 不然混局兒到來 (三/十一 8b2)
- 11-17-7 sucungga ging forifi.  
 最初の 更 打って  
 起了更 (三/十一 8b2)
- 11-17-8 giyarire kederere niyalma duleme.  
 巡回し 視察する 人 過ぎ去り  
 巡察<sup>127</sup>的人一過去了<sup>128</sup> (三/十一 8b3)
- 11-17-9 uthai hūlhame jailara oci.  
 すぐに 盗んで 逃げる ならば  
 就偷着溜了 (三/十一 8b3)
- 11-17-10 tere uthai alban de. beye tondo be akūmbuhakūnge kai..  
 それ 即ち 公務 に 自身 忠誠 を 尽くさなかつたこと だぞ  
 那就是差使上自己没有盡忠了啊 (三/十一 8b3-4)
- 11-18-1 muse emke emken i yarume yabumbihe.  
 我々 一つ 一つ と 連なって 歩いていた  
 咱們一個跟着<sup>129</sup>一個的走來着 (三/十一 8b5)
- 11-18-2 tere hūcin i jakade isinafi.  
 あの 井戸 の 前に 到って  
 到了那個<sup>130</sup>井跟<sup>131</sup>前 (三/十一 8b5)
- 11-18-3 morin be melere.  
 馬 に 水を飲ませ  
 飲了飲馬 (三/十一 9a1)
- 11-18-4 sejen i temun de imenggilere 見小雅 de.  
 車 の 軸 に 油を差すの に  
 膏了膏車 (三/十一 9a1)
- 11-18-5 majige tookanjaha sidende.  
 少し 遅れた 間に

---

<sup>127</sup> 察：刊本は「査」に作る。

<sup>128</sup> 了：刊本はこの一字を欠く。

<sup>129</sup> 着：辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>130</sup> 個：刊本はこの一字を欠く。

<sup>131</sup> 跟：刊本・辛卯本は「根」に作る。

- 聊<sup>132</sup>耽悞了一會兒<sup>133</sup>的工夫（三/十一 9a1-2）
- 11-18-6 suwe uthai goro tucike.  
君達 すぐ 遠くへ 行った  
你們就走出好遠的去了（三/十一 9a2）
- 11-18-7 bi sibša amarihabi.  
私 忽ち 取り残された  
我邇<sup>134</sup>下老<sup>135</sup>遠的了（三/十一 9a2）
- 11-18-8 umai jiramin nimanggi de hūfubure.  
決して 厚い 雪 に 乗り上げ  
並沒有厚雪屯了車（三/十一 9a2-3）
- 11-18-9 šumin yun de faradara. sejen ungebure lahin heni akū.  
深い 轍 に 空回りし 車 仰向けになる 面倒 少しも ない  
深轍夾<sup>136</sup>了軋輪翻了車的一点累墜<sup>137</sup>（三/十一 9a3-4）
- 11-18-10 necikesaka jugūn de.  
平坦な 道 に  
坦平<sup>138</sup>大道（三/十一 9a4）
- 11-18-11 geli giyanakū<sup>139</sup> ai joboho seme.  
また どれ ほどの 苦勞か と  
可又有什麼勞苦<sup>140</sup>了呢（三/十一 9a4）
- 11-18-12 uthai lebdereme deribuhe ni.  
即ち 力が抜け 始めた か  
就放起乏來咧（三/十一 9a4-5）
- 11-18-13 fuhali lata alašan wajiha.  
ついに のろまな 駄馬 に終わった  
諺頭不堪到底兒了<sup>141</sup>（三/十一 9a5）

<sup>132</sup> 聊：刊本は「畧」に作る。

<sup>133</sup> 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>134</sup> 邇：刊本は「拉」に作る。

<sup>135</sup> 老：辛卯本は「好」に作る。

<sup>136</sup> 夾：刊本は「加」に作る。

<sup>137</sup> 墜：刊本はこの後に「無有」を有する。

<sup>138</sup> 坦平：刊本は「坦平的」に作る。辛卯本は「平坦」に作る。

<sup>139</sup> geli giyanakū：刊本は giyanakū geli に作る。

<sup>140</sup> 苦：刊本はこの一字を欠く。

- 11-18-14 ai bucehe yali geli bikini..  
 何の 死んだ 肉 また いるがよい  
 什麼死肉也有呢 (三/十一 9a5)
- 11-19-1 tere hiyanci.  
 その 獵銃  
 那個線鎗<sup>142</sup> (三/十一 9b1)
- 11-19-2 sini gala de acaci tetendere.  
 君の 手 に 合う からには  
 既然合你的手 (三/十一 9b1)
- 11-19-3 si uthai bibukini.  
 君 即ち 留めるがよい  
 你就留下 (三/十一 9b1)
- 11-19-4 ere emu gala garsa yasa dacun i baita.  
 これ 一つ 手 速く 眼 鋭い の 事  
 這是手疾<sup>143</sup>眼快的事 (三/十一 9b1-2)
- 11-19-5 bi te yasa derike.  
 私 今 眼 衰えた  
 我如今眼花了 (三/十一 9b2)
- 11-19-6 gala bethe inu nenehe lali i gese akū oho.  
 手 脚 も 以前の 輕快 な 様で なくなつた  
 手脚也不像<sup>144</sup>先麻利了 (三/十一 9b2-3)
- 11-19-7 deo haji.  
 親愛なる 弟  
 好老<sup>145</sup>弟 (三/十一 9b3)
- 11-19-8 ume marara.  
 決して 遠慮するな  
 別推辭 (三/十一 9b3)
- 11-19-9 emu hiyanci de aibi.  
 一つの 獵銃 に 何がある

---

<sup>141</sup> 了：辛卯本は「咧」に作る。刊本はこの一字を欠く。

<sup>142</sup> 鎗：辛卯本は「槍」に作る。

<sup>143</sup> 疾：辛卯本は「急」に作る。

<sup>144</sup> 像：辛卯本は「象」に作る。

<sup>145</sup> 老：刊本は「兄」に作る。

一杆鎗<sup>146</sup>有甚<sup>147</sup>麼 (三/十一 9b3-4)

11-19-10 musei gese tuku doko ilgaburakū sain ahūn deo be aisehe.

我々の様な表裏分けない良い兄弟をどう言った  
別説咱們這樣不分彼此的好弟兄 (三/十一 9b4)

11-19-11 uthai gucu hafan i doro de.

たとえ同僚の中でも  
就是同寅<sup>148</sup>裡頭 (三/十一 9b5)

11-19-12 inu giyan ningge waka semeo.

また道理のものではないか  
也不當麼 (三/十一 9b5)

11-19-13 oktoi šumgan kūwaca nisihai emu yohi be.

火薬の壺 瓢箪 一緒に一揃いを  
連大薬葫蘆烘薬葫蘆一分 (三/十一 9b5-10a1)

11-19-14 umesileme sinde singgetei buhe..

確実に君に永遠に与えた  
打頓子<sup>149</sup>給倒<sup>150</sup>了你了 (三/十一 10a1)

11-20-1 dasaha jugūn i dalbade ilifi tuwaci.

御路の傍らに立って見ると  
跼在御路旁邊一看 (三/十一 10a2)

11-20-2 šuwak sik seme šusihāšame dabkirengge bi.

ぴしぴしと鞭打ち叩くものある  
有唼唼的<sup>151</sup>加着鞭子拍馬的 (三/十一 10a2-3)

11-20-3 sokso sokso bethe hafišame ekterengge inu bi.

ぼんぼん脚叩き促すものもある  
也有咕顛兒<sup>152</sup>咕顛兒拿<sup>153</sup>腿嗑着<sup>154</sup>黏催馬的 (三/十一 10a3)

---

<sup>146</sup> 鎗：辛卯本は「線槍」に作る。

<sup>147</sup> 甚：刊本は「什」に作る。

<sup>148</sup> 寅：刊本はこの後に「的」を有する。

<sup>149</sup> 子：刊本は「兒」に作る。

<sup>150</sup> 倒：刊本は「到」に作る。

<sup>151</sup> 唼唼的：刊本は「刷刷」に作る。

<sup>152</sup> 兒：刊本はこの一字を欠く。

<sup>153</sup> 拿：刊本はこの後に「着」を有する。

<sup>154</sup> 着：刊本はこの一字を欠く。

- 11-20-4 tereci gengge gengge aciha teme kutulefi yaburengge.  
 それから のろ のろ 荷物 積んで 牽いて 歩くもの  
 其餘搭愒搭愒牽<sup>155</sup>着駱駝馱子走的 (三/十一 10a3-4)
- 11-20-5 la le seme uthai jugūn i unduri dariha.  
 ぞろ ぞろ と すぐ 道 の 中 通り過ぎた  
 一縷一行的就撒在<sup>156</sup>沿道兒了 (三/十一 10a4-5)
- 11-20-6 niyalma morin sor sar seme.  
 人 馬 ざわ ざわ して  
 人馬亂<sup>157</sup>穰穰的 (三/十一 10a5)
- 11-20-7 aika baran sabumbio.  
 まさか 人影 見えるか  
 那里<sup>158</sup>摸的着影兒 (三/十一 10a5-10b1)
- 11-20-8 yargiyan i simengge wenjehun.  
 本 当 に 賑やかで 栄えている  
 實在<sup>159</sup>熱鬧 (三/十一 10b1)
- 11-20-9 damu fuk fak seme etuku hūrgime febure de<sup>160</sup> hamirakū ofi.  
 ただ びゅう びゅう と 衣服 周りに 風が吹くの に 耐えられない ので  
 只因呼<sup>161</sup>的褻衣裳風兜着喫不住 (三/十一 10b1-2)
- 11-20-10 bi teni waliyafi amasi mariha..  
 私 そこで 止めて 戻って 来た  
 我纔撂下<sup>162</sup>回來了 (三/十一 10b2)
- 11-21-1 aibici wei urai fejile tunggiyeme tomsoho yoro gisun.  
 どこから 誰の 尻の 下で 拾って 取った 無駄 話  
 打那兒誰屁股底下拾來揀來<sup>163</sup>的謠言 (三/十一 10b3)

<sup>155</sup> 牽：刊本はこの一字を欠く。

<sup>156</sup> 在：刊本はこの一字を欠く。

<sup>157</sup> 亂：辛卯本はこの後に「亂」を有する。

<sup>158</sup> 里：刊本はこの一字を欠く。

<sup>159</sup> 在：刊本はこの後に「的」を有する。

<sup>160</sup> febure de：刊本は feburede に合綴する。

<sup>161</sup> 呼：刊本・辛卯本はこの後に「呼」を有する。

<sup>162</sup> 撂下：刊本・辛卯本は「丟開」に作る。

<sup>163</sup> 拾來揀來：刊本は「揀来拾来」に作る。

- 11-21-2 si ume akdara.  
君 決して 信じるな  
你別信 (三/十一 10b3)
- 11-21-3 aba saha.  
狩 獵  
打圍 (三/十一 10b4)
- 11-21-4 bigarame yaburengge.  
野外に 行くこと  
行營子<sup>164</sup> (三/十一 10b4)
- 11-21-5 morin i deleri joboro alban.  
馬 の 背で 苦勞する 公務  
是馬上的辛<sup>165</sup>苦差使 (三/十一 10b4)
- 11-21-6 kemuni anafulame unggire de duibuleci ojarahū.  
まだ 辺境の守備に 遣わされるの に 比べること できない  
還比不得<sup>166</sup>戍防<sup>167</sup>去 (三/十一 10b4-5)
- 11-21-7 tere udu karun buksin tebare.  
それ たとえ 前哨 伏哨 置いて  
那雖有坐<sup>168</sup>卡設伏<sup>169</sup> (三/十一 10b5)
- 11-21-8 kaici acara baita bicibe.  
哨 会う 事 あつても  
會哨等事 (三/十一 10b5-11a1)
- 11-21-9 gemu seremšeme tuwakiyara tušan.  
みな 防備し 守る 職責  
無非<sup>170</sup>防守之責 (三/十一 11a1)
- 11-21-10 uthai sakda gakda ningge<sup>171</sup> be emu udu suwaliyame tomilaci.  
たとえ 老人 單身 の者 を 一人 二人 混ぜて 派遣しても

---

<sup>164</sup> 子：刊本は「兒」に作る。

<sup>165</sup> 辛：辛卯本は「幸」に作る。

<sup>166</sup> 得：辛卯本はこの後に「的」を有する。

<sup>167</sup> 防：辛卯本は「守」に作る。

<sup>168</sup> 坐：刊本は「作」に作る。

<sup>169</sup> 伏：刊本は「付」に作る。

<sup>170</sup> 非：刊本・辛卯本はこの後に「是」を有する。

<sup>171</sup> ningge：刊本はこの一語を欠く。

就把年老殘疾的換着派上幾個（三/十一 11a1-2）

11-21-11 hono bisire baita.

まだ ある 事

還是有的事（三/十一 11a2）

11-21-12 ere mudan i aba de.

今 回 の 狩りに

這一回打圍（三/十一 11a2-3）

11-21-13 muse asihata tucibume toktoho..

我々 若者 出すことに 決めた

咱們<sup>172</sup>小夥子<sup>173</sup>算出派定了罷（三/十一 11a3）

（待続）

---

<sup>172</sup> 們：刊本はこの後に「把」を有する。

<sup>173</sup> 子：刊本はこの後に「們」を有する。